

やましなGOGOカフェ

平成28年度 第1回開催報告書

●開催概要

開催日	平成28年5月21日(土)	
開催時間	午前10時～12時30分	
会場	山科区役所大会議室	
出席者数	51名	
プログラム	午前10時～	趣旨と進め方の説明 事務局から、やましなGOGOカフェの目的や、今日の進め方、配布資料などを説明しました。
	午前10時10分～	自己紹介からはじめましょう 明治2年5月21日、京都市に日本初の小学校が開校したことにちなみ、参加者どうして、「小学校時代のエピソード」で自己紹介をしました。 
	午前10時30分～	ホームルームの時間① ～気になる木になる山科～ 山科の第一印象、山科のここが好き…など、同じテーブルに座った参加者どうして山科について語り合いました。
	午前11時～	話したいテーマを出そう 他の参加者と話し合いたいテーマを考え、発表しました。(計8テーマ) 
	午前11時10分～	GOGOカフェ談義 ～テーマに集ってカフェ談義～×2ラウンド 発表を聞き、関心を持ったテーマに集い、そのテーマについて話し合いました。 
	午後0時15分～	ホームルームの時間② ～今日のふりかえり～ 「本日の収穫帳」に記入し、自分の今日の成果を振り返ったあと、他の参加者と今日の成果を振り返りました。
	午後0時25分～	おわりに 参加者にマイクを渡しイベント紹介の時間を設けました。

●GOGOカフェ談義のテーマと主な内容

① コミュニティスペース icafe の認知度 up

- ✓ 学生に対する認知度を上げるために、大学内に、チラシを配架してはどうか。
- ✓ 山科バルなど、区内の大きなイベントで宣伝してはどうか。

② 山科にはなぜ学生が集まらないのか

- ✓ 山科にも、昔は学生向けのお店もあったが、市内中心部へ移転してしまった。
- ✓ GOGOカフェのように、学生と地域の大人たちが交流でき、話し合える場をもっと増やしたい。

③ 山科のアプリをつくりたい！！

- ✓ アプリを入れる動機
(便利そう、容量が小さい、他のアプリと違う機能がある)
- ✓ アプリの内容
(地図機能、観光地へのルート案内、山科なす育成ゲーム、イベントカレンダー など)
- ✓ アプリの周知方法
(アプリストアのランキングに載せる、大学にチラシを配架する など)

④ 子どもと高齢者の交流・世代交流

- ✓ 男性と女性の価値観の違いについて
- ✓ 居場所には継続性が必要

⑤ 山科にあってほしい建物

- ✓ 山科に活気を与えるために、区民が区内で買い物をしたり、遊んだりして、区内でお金を使ってもらえるようにする必要がある。
- ✓ 大型の店舗が山科に欲しい。大型の店舗ができれば、大学や区役所、幼稚園や保育所を大型の店舗と併設して、区民が集える場所になればよい。
- ✓ 小さくても尖ったお店や、建物ではなく、より良いサービスあればよいのでは。

⑥ 山科の「ものがたり」

- ✓ 活動（歴史紙芝居づくり）の課題
 - ・歴史を知る人に今話を聞いておかなければ、話を聞けなくなるのではないか。
 - ・活動をしていて新しい仲間がなかなか増えない。

⑦ 山科の偉人

- ✓ 現状の偉人にも着目することも大切だが、今後、偉人になっていく人に着目してはどうか。

⑧ GOGOカフェの運営を学生が担うことについて

- ✓ 学生、市民、大学、行政を巻き込んでGOGOカフェを開催するにはどうすれば良いか。
- ✓ 参加する市民が、何に興味があるのか調べてみる必要があるのでは。
- ✓ 場所を変えて、出張GOGOカフェを開催してみたい。

⑨ 山科の良いところを3つさがす！トリプルスリー！

- ✓ 山科にも自慢できることが多くある！
 - ・都会すぎず、田舎すぎないところ
 - ・野菜が新鮮で近くのスーパーでも山科の採れたて野菜が買える
 - ・疏水の桜と菜の花、勤修寺の紅葉など、季節ごとに自慢のスポット。
 - ・毘沙門堂や随心院、清水焼などの観光スポット
 - ・病院や保育園、幼稚園が多くてくらしやすいこと。

⑩ 山科の青少年を“より良く”！

- ✓ 山科青少年活動センターがあることで生まれるもの、やませいに来る青少年が望んでいるものについて。
- ✓ 青少年が地域の中でのびのびと育つことができる仕組みを。地域住民、大学生、お店…それぞれにしかできない支援がある。

⑪ 山科じかんの情報をください！

- ✓ もっと分かりやすいテーマをつくった方がいいのではないか。
- ✓ 区内を巡るデート企画など、学生の生活自体がコンテンツになるのではないか。
- ✓ やましな駅前陶灯路や、七夕陶灯路を取り上げて欲しい。

⑬ もっと学生が楽しめるまちにするには？

- ✓ 学生街としては、カフェや飲食店、衣料店が少ない。
- ✓ 学生が買い物や、遊ぶ際は、京都駅や河原町などに行くことが多く、もったいない。

**⑫ 京都橘大学の専用バスを作り、地域の人
も乗れる無料バスが欲しい**

- ✓ 通学が大変なため、専用のバスがあればよい。
- ✓ 学生や地域の方の意見をしっかり伝えていくことが必要。
- ✓ 朝や夕方は学生が使い、昼は病院通院用のバスとして使用してはどうか。

●今後の予定 皆様御予定ください。

第2回 8月27日（土） 午前10時～午後0時30分